

保育所における自己点検・自己評価

令和7年度
河内西保育所

* 今年度の本所の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。
(記入方法)

- ・A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○をつけてください。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A : 大変良い
B : 良い
C : 一部検討を要する項目
D : 改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具体化にむけ、乳幼児の実態をふまえた重点目標を設定しているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の反省や改善を行い、今年度スタート時に全員で共有し保育することができた。河内西保育所の特色も生かされた。保育所に通う子どもの実態、地域性を考えた目標・こども像になっている。 ・具体的でわかりやすい目標だと実践しやすい。
	(2) 目標は各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3) 目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は前年度の反省をいかしているか。		○			
	(5) 目標は全職員で検討し、かつ共有理解をはかっているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの姿を元に保育士間で環境の再構成を考えたり、用具や素材を自由に使えるような環境の構成をしたりすることで遊びが広がった。 ・こどもが園庭で見つけた自然物等を積極的に保育に取り入れることで、子供が季節を感じながら五感を豊かにする体験をすることができた。そのことは、子どもの主体性を育むことにつながった。 ・園庭の素晴らしい環境を利用した活動や行事を行うことができた。 ・保育所保育指針に基づく援助や支援についての検討と改善を行うシステムの構築を行う。 ・複数で保育を行うため、常に話し合いながら保育環境を見直し、子どもの姿を反映させながら保育した。次週・次月の計画を考えて行くことができた。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助、支援を適切におこなっているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育に改善を努めているか。		○			
	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・行事のねらいを記入するようにし計画者だけでなく職員みんなが共有することでよりよい働きかけができると感じる ・行事の回数は適切であるという意見が多いが、行事の為の活動ではなく遊びの継続の延長に行事があるようにしていく。 ・子どもたちが自ら考え、サークルタイムで話し合って進めることができTことは評価できる。 ・参観日を保育参加にすることで保護者参加型となり、保護者同士のつながりも深くなったと感じる。行事は子どもの主体性を大事にしたものが増えた。これからも主体的に活動できる行事にしていく。 ・保護者の希望、意見はあまり聞いたことがないため、行事後の感想やおたよりで伺うことしかしていなかった。保護者会総会やアンケート等で保護者の希望や意見を取り入れていく。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○		

◎保育計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生における項目をあげ会議等で共有しているがもっと具体的に安全点検を行い、細やかなフローの確認が必要。 ・片付けが乱雑になっていしまうことがあるため用具等、取り出しやすく片付けしやすいよう分類・整理する。 ・交番が遠いため、地域の方に協力していただくことが不可欠である。もっとしっかり連携を図る。
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3)不審者に対応する周到的配慮を行っているか。			○		
	(4)掲示板・掲示場所を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
施設交流・連携	(1)他施設等との年間計画は、保育目標や課題にそったものになっているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の保育施設との交流が予算関係上減少したが、職員の施設間交流が増加で情報交換できた。また小学校の参観日への参加等で卒園児の成長を感じることができたり、自授業内容から保育所で取り組めることを検討することができたりスムーズな接続につながった。 ・アプローチカリキュラム策定を足掛かりとして今後も交流・改善を推進していく。
	(2)参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
	(3)常に、情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
家庭地域との交流	(1)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の保育施設との交流が予算の関係上減少したが、職員の施設間交流が増加し、情報交換ができた。従来の慰霊碑参拝のほか、今年度から地域の福祉祭りに参加し、保育所のこと、子どもたちの活動を知っていただくことができた。新たに地域の方との交流も始まった。 また引き続き、手話や銭太鼓を教わり地域の方との交流をする。 ・地域共生の観点からも、地域に根差した保育所として、地域の方との交流の場を増やしていく。
	(2)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
	(3)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
子育て支援推進	(1)地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・本所は敷地内に子育て支援センターがあり、保育所の行事等で一緒に参加する機会を持っている。園庭開放においても子育ての相談に応じており今後も継続する。
	(2)職員による育児に関わる「子育て相談」は充実しているか。		○			
	(3)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。			○		
情報の発信	(1)保育所だより、クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> 保護者と保育所の連絡ツール、HP、地域センター、小学校へおたよりや行事のお知らせ、ドキュメンテーションを配信・配布し、保育所の情報を発信している。
	(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			<ul style="list-style-type: none"> 保護者の意見の反映はできたが、地域の意見についての反映は十分でなかったため、反映させていく。
	(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。			○		

開かれた保育所づくり

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的・合理的な運営組織になっているか。		○			・年間計画、分掌をもっとわかりやすく明確化することでより協働できると考える。 ・職員間で協力し対応している。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 各会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			・会議の目的を明確にし、会議の種類によっては全体に回る前の打ち合わせ(企画会議)があるとよいという意見があるので、よりよい会議になるよう内容や方法を改善する。 ・職員全員が協力・助言を惜しむことなく行っている。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス運営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			・クラスの担任と連携を持ち、情報共有し必要な活動を充実させている。 ・研修や会議で共有したことをクラス内でも具体的に話し合いながら保育を行っている。 ・子どもの姿から、次の週案・月案を作成し、保育に反映していった。週案も複数人で記入したことで見取る範囲も広がりが子ども理解につながった。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○			
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		(6) 評価・資料(諸記録)を集積しているか。	○				
	保健・全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○			・室内の清掃・消毒・換気塔予防策を十分に行っている。 ・避難訓練、交通安全指導は計画に基づいて適切に実施している。実際に何かあった時の具体的な動きが誰でもわかるような掲示を行う。 ・子どもの体調の変化はその都度電話や個別連絡で連携をとり、送迎時にも保護者と共有している。 ・その都度、子どもに安全・危機回避の話をし、家庭にも健康安全だよりを月1回発信し情報提供を行っている。 ・より具体的な体制作りとフローの作成が必要。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか。		○			
	研修	(1) 所内研修の計画・運営は適切か。		○			・職員全員が1回は外部の研修に参加することができた。 ・参加していない研修でも報告によって理解が深まったが、より豊かな還元になるよう報告の仕方を工夫するとともに、研修報告や説明、回覧の充実を図る。
(1) 各種研究会・研修会・講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○					
(2) 各種研究会・研修会・講習会での内容を所内に還元しているか。			○				
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報適切に取り扱っているか。		○			・記載されているものは事務所で管理し保育室にはおかないようにした。個人情報の漏洩がないよう十分注意し意識している。	
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○				
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○				